

## 平成18年度 施策評価表

所属 05120000

地域振興部 産業経済課

施策	1551 観光イベント・PR						
区分							
対象	区民 平成15年度 433,470人 平成16年度 435,454人 平成17年						
施策 意図	地域ならではのイベントにひかれ、多くの人で賑わっている						
現状 と課題	納涼花火大会、菖蒲まつり等のイベントは定着しており、区内外から多くの観客を集めているが、葛飾区を訪れる観光客は横ばい傾向にある。観光PRを充実させ、観光客を増やす必要がある。地域振興協会の解散が予定されている中、運営体制の再構築が必要であり、指定管理者制度の活用や区内観光振興関係団体の連携の構築が課題である。						
成果 指標	成果指標1：観光イベントの参加者数（納涼花火大会の参加者数） 目標：平成17年度 37万人 成果指標2：区内観光イベントに行ったことのある区民の割合（マーケティング調査） 目標：平成17年度 19%						
目 標 達 成 状 況	成果指標1 [ 万人 ]	予定	平成17年度	平成18年度			
		実績	37.00	37.00			
	成果指標2 [ % ]	予定	19.00	19.00			
		実績	33.00				
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績	20.40				
	トータルコスト (千円)	予定		67,553			
		実績	81,356				
施策の 位置 付け	区の 関与度合	区と住民等との協働。観光イベントの実施等により区や区内各地域の良さを広くアピールして観光客を増やすためには、区と関係団体・住民等が協働して行う必要がある。					
	区民ニーズ への貢献	大きい。納涼花火大会、菖蒲まつり等には多くの区民、観光客が訪れ地域の活性化に役立っている。					
	成果向上の 必要性	向上必要。葛飾区を訪れる観光客の数は横ばい傾向にある。地域を活性化させていくためには、より多くの観光客に来てもらう必要がある。					
	成果向上の 容易性	容易ではない。新たな大規模イベントの実施は困難であるが、住民等による観光イベント等の情報を充実させ区内外へ発信することにより、施策成果の向上は可能である。					
位置 付け 総合 評価	継続。地域の活性化、区内産業の活性化及び区民への身近なレクリエーションの提供に観光事業は大きな役割を果たしている。また、観光イベントやホームページ等による観光PRが関係団体、住民の手で実施されている。そこで、区は観光イベント等に対する関係団体、住民を支援し、観光客の増加を図り、より一層まちを活性化させる必要がある。						
施策 目的 達成 のため の 事務 事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	総合評価
	155102	葛飾納涼花火大会（区・協会共催事業）				49,593	5
	155103	子ども祭り大会（区・協会共催事業）				1,213	5
	155104	葛飾菖蒲まつり（協会事業）				13,044	5
	155106	観光イベント経費助成				1,370	5
	155101	観光常時啓発事業				13,840	0
	155105	観光写真コンクール事業（廃止）				2,296	0

【総合評価】6=拡充/5=継続/4=改善/3=再構築/2=縮小/1=廃止・休止/0=今回評価なし

# コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 05120000

施 策 1551

地域振興部 産業経済課

観光イベント・PR

期 間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0		
		都道府県支出金	(2)		0		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		0		
		一般財源	(5)		65,573		
	直接費	事業費	(6)		46,433		
	職員人件費	人件費	(7)		19,140		
		再雇用職員分	(8)		0		
		(職員数：賦課)	(9)		2.20		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		2.20		
	調整額	間接費	(12)		0		
		(加算)減価償却費	(13)		0		
		(加算)金利	(14)		0		
		(加算)退職給与引当	(15)		1,980		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)			1,980		
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)			67,553		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0			
		都道府県支出金	(21)	0			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	0			
		一般財源	(24)	78,386			
	直接費	事業費	(25)	50,996			
	職員人件費	人件費	(26)	27,390			
		再雇用職員分	(27)	0			
		(職員数：賦課)	(28)	3.30			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	3.30			
	調整額	間接費	(31)	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0			
		(加算)金利	(33)	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	2,970			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	2,970				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	81,356				

施策名	観光イベント・PR
-----	-----------

担当課： 産業経済課

**施策の達成状況**

【達成度評価】
各事業とも概ね目標を達成しており、施策全体としての達成状況は良好である。

**構成事務事業の施策成果貢献度** (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果向上の余地	大	観光イベント助成	葛飾納涼花火大会 観光常時啓発事業	
	中	葛飾菖蒲まつり		
	小	子どもつり大会 観光写真コンクール		
		小	中	大
施策成果への貢献度				

**構成事務事業の次年度方向性** (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果の増減方向	向上	葛飾納涼花火大会	葛飾納涼花火大会 観光常時啓発事業	
	維持	子どもつり大会 葛飾菖蒲まつり		
	減少	観光写真コンクール		
		減少	維持	増加
事務事業のコストの増減				

【次年度方向性の考え方】
地域振興協会が平成17年度で廃止されるため、事業の実施方法等について変更する必要があるが、観光関係者・関係団体を主体としていた観光イベント等を充実させていく。